

住みよい生活環境を将来の世代へ

10年後のまちの環境像「鳥取市環境基本計画」を策定します

本市では、自然のめぐみ豊かな鳥取の環境を保全し創出するため、「鳥取市環境基本計画」の策定を進めています。この計画の策定にあたり、昨年8月、市民・事業者のみなさんが、本市の環境をどのように感じ、今後何を望んでいるかなどについて、市民1900人と事業者100社を対象に、環境に関するアンケート調査を実施しました。

今回は、この結果を紹介するとともに、「鳥取市環境基本計画」の策定方針や今後の計画策定の日程などについてお知らせします。

なお、アンケート調査結果は、市役所本庁舎環境政策課でご覧いただけるほか、本市ホームページにも掲載しています。

アンケートに回答していただいたみなさん、ご協力ありがとうございました。

アンケートの結果から

市民アンケート結果によると、本市が自然環境に恵まれ住みやすいと感じている人が7割近くを占めています。

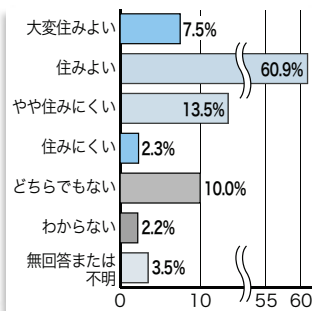
また、今後、行政に期待する取り組みについては、市民、事業者ともにリサイクルなどごみの減量化の推進、廃棄物の適正処理を行うためのリサイクル処理・処分施設の整備が上位を占め、ごみ問題に対する関心の高さがうかがえます。これに加え、事業者アン

ケート結果では、焼却施設や埋立施設の管理、不法投棄に對しての関心が高くなっています。

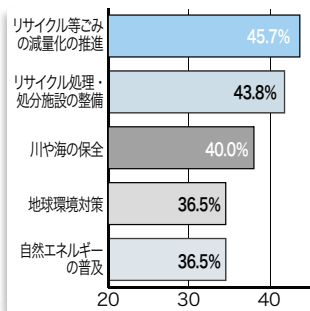
その一方で、環境教育学習の推進や、住民活動の推進、行政・事業者・民間団体などのネットワークづくりといった住民などを主体としたソフト事業を求める声も見受けられます。

問い合わせ先 市役所本庁舎環境政策課 ☎(0857)2013176

住みやすさについて

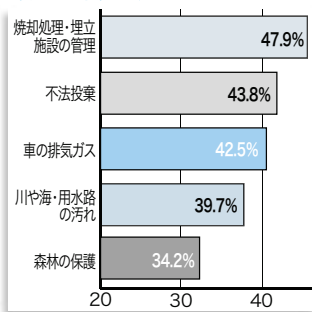


優先的に取り組んでほしいもの

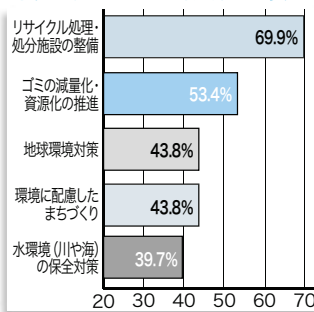


事業者アンケート

身近な環境問題



環境問題について行政への要望



「鳥取市環境基本計画」の策定方針

私たちが、直面している環境問題は、公害の防止、自然の保全、廃棄物の処理、都市景観、さらには地球温暖化をはじめとする地球規模の環境問題まで及び、きわめて広範、多岐にわたっています。将来においても本市が発展し、かつ住みよい生活環境を形成していくためには、市民、事業者、市が一体となって環境に調和したまちづくりを構築していく必要があります。

また、それぞれの主体が、環境に関する共通の理解を持ち、「鳥取市及び地球環境を将来の世代まで継承する」という基本認識のもとで、相互に連携して取り組んでいくことが重要となります。

このため、市民、事業者、市のそれぞれの環境への関わり方を示した指針をつくることにより、市が環境に関わる諸施策を総合的かつ計画的に推進し、良好な環境を将来の世代に引き継ぐことを目指します。

策定のスケジュール(予定)

- 17年11月 基本計画(案) 検討・協議
- ↓
- 18年10月 市民政策コメント意見募集
- ↓
- 19年2月 基本計画最終(案)
- ↓
- 19年3月 答申(鳥取市環境保全審議会長から市長へ)